

小田原市災害情報受伝連環境整備業務事業者選定プロポーザル評価表

評価項目	評価基準	二次 評価係数	評価点	点数
1. システム概要、導入実績				
1	実施方針	・事業の目的を理解した実施方針となっているか。	1	1・2・3・4・5
2	実施体制	・業務遂行に十分な実施体制を取っているか。	1	1・2・3・4・5
3	取り組み姿勢	・提案内容の具体性、信頼性はあるか。	1	1・2・3・4・5
4	実績	・他自治体での導入実績はあるか。	1	1・2・3・4・5
2. システム機能要件				
1	システム機能	・安定稼働が可能なサーバ構成か。冗長化はなされているか。	1	1・2・3・4・5
2		・複数の携帯回線が利用可能か。	1	1・2・3・4・5
3		・データセンターの複数拠点化はなされているか。	1	1・2・3・4・5
3. システム構築スケジュール				
1	工程管理	・納期までの各工程の見積は妥当か。		1・2・3・4・5
4. 操作性				
1	アプリ機能	・アプリ機能要件を全て満たしているか。		1・2・3・4・5
2		・市民等の利便性の向上及び市職員の負担軽減になるか。	2	1・2・3・4・5
3		・アプリの反応速度は十分に快適か。	1	1・2・3・4・5
4		・市民用・管理者用アカウント数は十分に提供可能か。	1	1・2・3・4・5
5		・高齢者の扱いやすい画面・インターフェースを採用しているか。	4	1・2・3・4・5
6		・色弱者に配慮した画面配色となっているか。	1	1・2・3・4・5
7		・自治体の情報・サービスの一元運用管理は可能か。	2	1・2・3・4・5
8		・視覚障害者用の音声読み上げ機能など ダイバーシティ&インクルージョン対策はされているか。	2	1・2・3・4・5
5. 運用・保守				
1	運用・保守	・システム障害・不具合時の対応体制は明確か。 ・障害時の早期復旧のための工夫はなされているか。	3	1・2・3・4・5
2	コスト	・イニシャルコストとランニングコストを合わせたトータルコストの 検討が出来ているか。	7	1・2・3・4・5
3		・機器やシステムの更新にかかるコストの検討が妥当か。	3	1・2・3・4・5
6. 地域貢献・社会貢献				
1	地域貢献	・地元業者であるか。または、再委託先や物品調達などの際に地元業者を活用する見込みはあるか。	6	1・2・3・4・5
2	社会貢献	・SDGsの取組（女性活躍、脱炭素及び障がい者雇用への配慮等）会社として、また本事業において取り組まれているか。	6	1・2・3・4・5
7. 独自提案				
1	拡張性	・双方向性通信機能を活かした機能の追加は可能か。	3	1・2・3・4・5
2		・普段使いのアプリの追加は可能か。	3	1・2・3・4・5
3		・本市にとって有効的な拡張機能が本業務内で見込めるか。	9	0・3・4・5
合計			60	

評価点の基準 1：著しく劣る 2：劣る 3：妥当である 4：優れている 5：大変優れている

配点については、評価係数×評価点とし、一次審査の合計は450点、二次審査の合計は300点とする。